

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和63年12月14日 第37報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	3060	◎	○
(黄鞭) <i>Dinobryon bavaricum</i>	520	○	◎
(黄鞭) <i>Synura sp.</i>	20		
(珪) <i>Melosira distans</i>	300		
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	40		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella sp.</i>	180		
(珪) <i>Asterionella formosa</i>	40		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	60		
(渦) <i>Gymnodinium sp.</i>	40		
(褐) <i>Cryptomonas sp.</i>	180		
(褐) <i>Rhodomonas sp.</i>	360		
(緑) <i>Micractinium pusillum</i>	120		
(緑) <i>Ankistrodesmus falcatus var. mirabile</i>	80		
(他) その他の植物プランクトン	40		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	3600	70.3	74.9
(珪) 珪藻綱	700	13.7	10.6
(渦) 渦鞭毛藻綱	40	0.8	1.7
(褐) 褐色鞭毛藻綱	540	10.5	12.2
(み) みどり虫藻綱	0	0.0	0.0
(緑) 緑藻綱	200	3.9	0.5
(他) その他のプランクトン	40	0.8	0.0
総細胞数	5120	総体積	3.01E+06
種類数	15	(μm^3)	

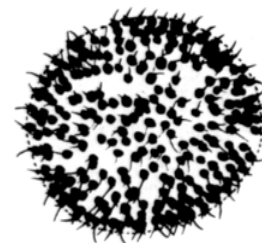
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第1優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	3060

第2優占種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Dinobryon bavaricum</i>	520

植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



Dinobryon bavaricum
(ディノブリオン)
黄色鞭毛藻綱

各細胞は細長く、サヤの中に入ってあり長短2本の鞭毛を有し、木の枝のような群体を形成する。群体は回転しながら活発に泳ぎ回る。